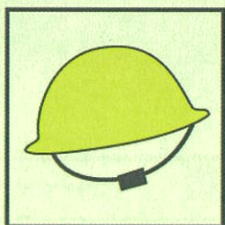


春日台地区防災計画



令和3年3月作成

春日台ふれあいのまちづくり協議会

はじめに…

- (1)本地区防災計画は、春日台の皆さんが災害時に活動する際に活用するものです。災害時は、周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分たちのできる範囲で活動を行うことが大前提です。
- (2)皆さんの災害時の活動をより効果的にするために、これまでに各地域で取り組まれた優良事例を参考に、この地区防災計画を作成しました。
- (3)この地区防災計画に記載している内容は、完全ではありません。地域に適した計画にするために、今後の訓練や話し合いを通して繰り返し検証し、見直すとともに、**自治会等の自主防災組織を構築していきましょう。**



広報紙KOBE防災特別号「くらしの防災ガイド」は、毎年6月初旬から中旬頃に、神戸市内の各戸に配布されていますので保管しておきましょう。

雨量情報や雨の強さ、日頃の備え、避難の方法等をわかりやすく記載しています。神戸市ホームページにもアップされていますので、一度ご確認ください。

くらしの防災ガイド 検索

【目次】



1 計画の目的

2 事前準備

- A. 家庭で行うこと
- B. 自治会・管理組合で行うこと
- C. 春日台ふれあいのまちづくり協議会で行うこと
- D. 学校で行うこと

3 災害対応マニュアル

- * 台風・大雨
- * 地震
- * 大火災



資料

- ◆ 家庭での備え
- ◆ 防災資機材リスト
- ◆ 訓練マニュアル
- ◆ 春日台地区安全マップ
- ◆ マイ・タイムライン

1. 計画の目的

地震等の甚大な自然災害による、春日台地域での家屋の倒壊や火災の発生およびそれに伴う死者や負傷者、避難に伴う災害関連死の発生を最小限に抑える。具体的には、家屋や集合住宅の多くが壊滅的な被害を受けた際に、火災の発生を防ぎ、交通や上下水道・ガス・電気などのライフラインの一時的な遮断により、西神ニュータウン地域が陸の孤島になったとしても、住む場所をなくしたり、避難を余儀なくされた住民の全員が命を守れるような計画とする。

2. 事前準備

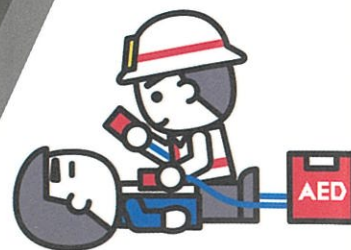
防災の原点は、避難することを前提としない「安全な家に暮らすこと(在宅避難)」ですが、災害が発生したときは、避難所へ向かうのか、自宅で避難するのか、適切な判断をしましょう。

A 家庭で行うこと

- 雨どい、雨戸、屋根、側溝等の点検・清掃
- 自宅の耐震化～耐震診断や耐震改修の実施
- 家具の固定や配置の改善
- 火災警報器・消火器の設置
- 感震用ブレーカーの設置と使用方法の習得
または避難時にブレーカーを下げる訓練

- 備蓄 (資料「家庭での備え」)
- 救急救命法の習得
- 連絡方法の共有
- 一時避難所や避難所の確認
- 携帯電話充電器・ラジオ・電池の準備

春日台防災福祉コミュニティでは救急救命講習を随時行っています。



避難所 | 春日台小学校 | 平野中学校 | 西体育館

□ 情報収集元・発信元のチェック

警戒レベル	避難勧告の種類	
	3	避難準備・高齢者等避難開始
4	避難勧告	すみやかに、緊急避難場所や安全な場所にある知人や親せきの家へ避難しましょう。
	避難指示(緊急)	まだ避難していない場合は、ただちに、安全な場所へ避難しましょう。 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
5	災害発生情報	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

切迫度の高まり

緊急避難場所へ行く必要があるかわからないときは

災害テレフォンセンターにお問い合わせください

電話:0570-078-500

あらかじめスマホに Kobe 防災ポータルアプリを入れておく。

【QRコード】

パソコン

そなえとう

検索

スマホ



アプリ: iOS

アプリ: Android

エリアメール(NTTドコモ)、緊急速報メール(au、ソフトバンク)で緊急情報を配信

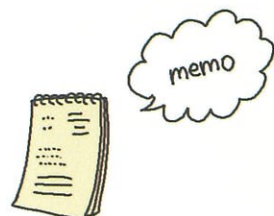
* 県内の警報・注意報や指定河川の洪水、土砂災害警戒情報、避難指示(緊急)

など緊急情報を携帯電話に配信

* 武力攻撃や大規模テロなどの国民保護にかかわる情報などの通知を受けた時に配信

* 緊急時に一定エリアに配信するため、登録は不要

我が家の災害・避難メモ



- ・ 自宅の危険性を確認しましょう。

「土砂災害警戒区域」の中
にありますか？

「河川洪水浸水想定区域」の中
にありますか？

- ・ あなたの自宅の危険度を確認して、マイ・タイムライン(P15/裏表紙)に
あらかじめ行動計画を記入しておきましょう。いざという時のあなたや
ご家族全員の避難ルール、連絡方法について事前に話し合っておく
ことが大切です。
- ・ 家族の安否を確認する方法についても、あらかじめ決めておきましょう。

家族の安否を確認する方法

災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言版 (web171)

LINE

facebook messenger

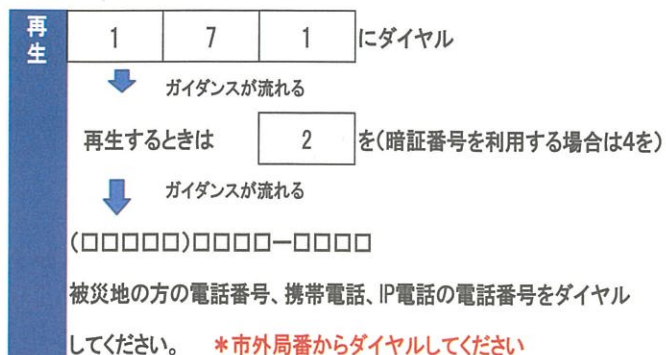
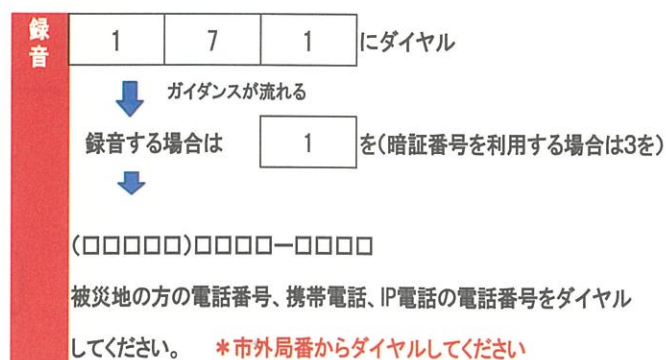
その他の SNS ()

家族の携帯番号

()

()

災害時伝言ダイヤル171の録音・再生方法



日ごろの備えについて

・防災について、考えよう

神戸市から配布される「くらしの防災ガイド」をよく読んで、災害に関する適切な知識、
災害から身を守るための手段を学んでおきましょう。

- お住まいの地域の危険性(土砂災害、洪水など)を確認する。
- 災害が発生したらどんなことが起こるのかをイメージしてみる。
- 家族で防災について話し合い、避難場所や避難経路、連絡方法など、ルールを決めておく。
- 過去に経験した災害を知り、学ぶことも大切です。



・気象、防災情報を確認する習慣を

洪水や土砂災害が発生するのは、台風の通過や前線の停滞による大雨や暴風などが
原因。普段から気象情報に関心を持っておきましょう。

- 台風や気象情報などを、日ごろからチェック！
- どんな情報を収集するべきか、確認しておこう。
- いざという時、複数の方法で情報をキャッチ！
- 停電の可能性も考え、複数の情報収集ツールを！



【QRコード】

○Yahoo!防災速報

○NHK防災アプリ

○ウエザーニュース



B. 自治会・管理組合で行うこと

- 一時避難場所等の周知
- 家庭での備え啓発
- 避難訓練参加
- 支援や、手助けの必要な人への配慮
- 非常時の体制についての準備
- 役割分担の事前確認

自治会のない皆さんへ

神戸市ホームページ、「自治会活動ハンドブック」に自治会の立ちあげ方法がのっています。
是非、参考にしてください。

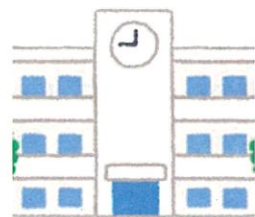
・緊急避難場所を確認しよう

■あなたと大切な方々の命を守るため、緊急避難場所の確認！

■災害ごとに、緊急避難場所は異なります

(例) 土砂災害・洪水・津波⇒屋内

大火⇒屋外



・地域とのコミュニケーションを充実させよう

■防災訓練などに、積極的に参加しよう。

■地域での助け合い

高齢者や障害のある方等で、一人での避難が難しい方がいます。
日ごろから見守りや声掛けを通じて顔の見える関係を築きましょう。

C. 春日台ふれあいのまちづくり協議会で行うこと

- 地区防災計画の作成と共有・訓練
- 自治会・管理組合、避難所、各団体との連携
- 消火・救出資機材の整備
- 避難所開設・運営資機材の準備
- 情報の収集、整理（住民の安否確認など）
- 地域内での専門家の把握（災害対応、救急救護、要援護者対応、子どものケア等）
- 関係行政機関やNPOとの日頃からの連携

D. 学校で行うこと

- 連絡体制の整備・情報共有～学校関係者、保護者、地域
- 備品や機器類の整備・固定
- 避難所・運営に関する地域との協議
- 通信・発電・備蓄品の整備、管理、点検



3. 災害対応マニュアル

避難とは

避難とは「難」を「避」けることであり、安全を確保することです。**避難場所に行くことだけが避難行動ではありません。**災害時には自宅で安全を確保できる場合には、垂直避難など在宅避難に努めてください。また、行政が開設する避難場所だけでなく、安全な親戚や友人宅も避難場所としておくなど、事前に避難行動や避難場所を検討しましょう。

台風・大雨時の避難行動

「立ち退き避難」

災害が発生する前に、危険なエリアから離れ、緊急避難場所などの安全な場所へ徒歩で避難。

立ち退き避難（水平避難）

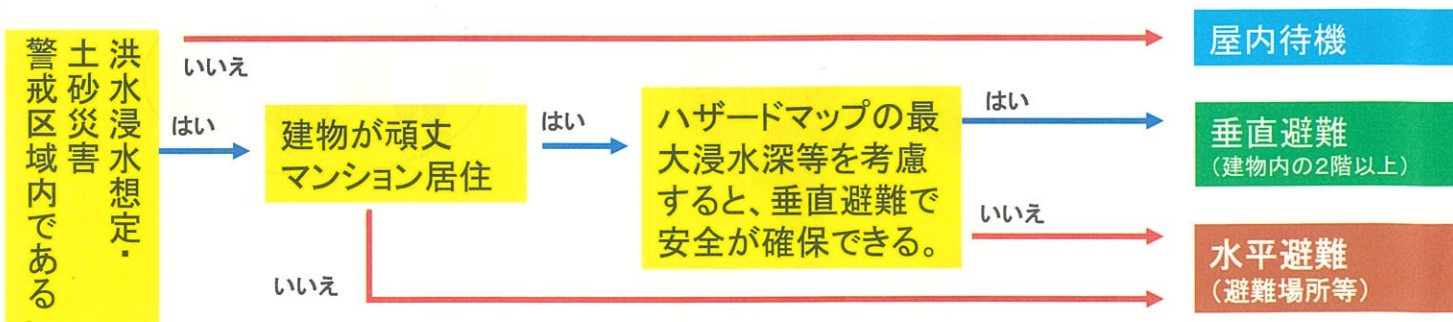
「屋内安全確保」

家屋の上階や、土砂災害の恐れがある反対側の部屋、近くの丈夫な高い建物など安全な場所へ避難。

屋内安全確保（垂直避難）

土砂災害警戒区域（イエローゾーン・レッドゾーン）に該当する地域は、がけ崩れや地すべり、土石流などの発生も考慮する必要があります。

【避難行動の検討】



地震時の避難行動



■シェイクアウト

地震の際の安全確保行動 1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を、日ごろから訓練し実践しましょう。

■緊急地震速報

緊急地震速報とは、震源での地震発生と同時に強い揺れの到達時刻や震度を予想し、スマホや携帯電話などの端末を通じて、可能な限り素早く知らせるシステムです。

緊急地震速報を受けたら、自分の身を守る行動をとりましょう。

避難開始は、約3分後を目安に、余震などに注意して行いましょう。

■自動車運転中は

あわててスピードをおとさず、ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促しましょう。

急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とします。路側に車を止め、速やかに車外に避難します。

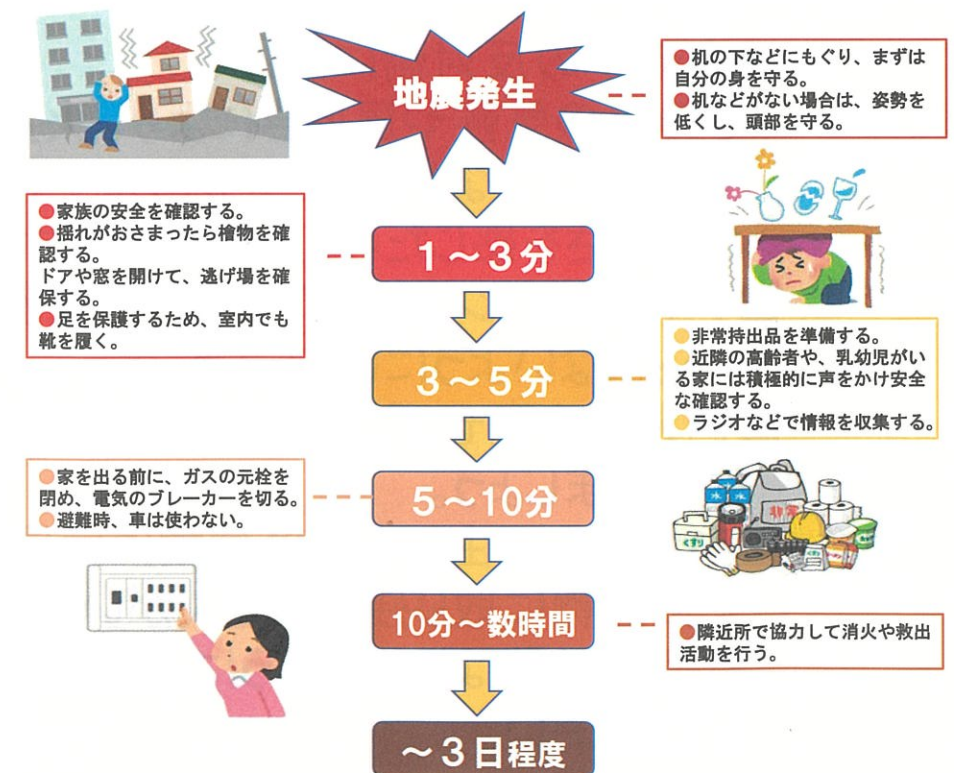
■人が大勢いる施設では

係員の指示に従い、あわてて出口に走り出さない。

■屋外では

ブロック塀の倒壊に注意。道の中央を歩くようにしましょう。

看板や割れたガラスの落下、切れた電線の落下に注意。



東南海・南海トラフ地震のような巨大地震が発生した場合、家屋の倒壊や火災の発生が予想されます。市街地で大規模な火災が発生した場合、余震に注意して近くの公園やグラウンドへ避難してください。

■避難のしかたの心得

- (1) 避難は揺れがおさまってから
- (2) 海や川の近くにいる場合は、すぐに高台や3階以上の建物に
- (3) 避難する際は、頭を守り徒歩で
- (4) 隣近所にも声をかけてみんなで避難
- (5) 災害時の必需品は忘れずに
- (6) 避難場所へ移動中は、山崩れや落下物に注意

地震の二次災害に備える

大災害の被害だけでなく、大地震がきっかけとなって生じる二次災害への対策も必要です。例えば大地震に伴う津波・地割れ・液状化現象や、火の不始末による火災、断水・停電などのライフライン遮断などが考えられます。

1

火災



避難する前に「ガスの元栓は閉める」「電気のブレーカーは落とす」

2

津波



避難する前に「ガスの元栓は閉める」「電気のブレーカーは落とす」

3

犯罪



性犯罪や空き巣などの犯罪対策のために、防犯グッズも用意しておく。

防犯グッズの例
・防犯ブザーやホイッスル
・赤色灯
・補助錠や防犯鍵

大火災時の避難行動

- 火の手の反対側に逃げる
その日の気候や風向きにより、火災は思いもかけない大災害につながる場合があります。熱風や燃焼音、炎の明るさを感じたら、火の手の反対側に避難しましょう。
- タオルやハンカチを口に当て、姿勢を低くして、煙を吸い込まないようにしましょう。
- 個人で行動せず、声を掛け合い、近隣住民と一緒に避難しましょう。
- いかなる理由でも火災建物には侵入しない。
火災建物に取り残された人がいる、忘れ物を取りに戻る等の行動はしないように。速やかに消防への通報をしてください。

地震の後、通電火災が発生した例も多くあり、春日台公園では山火事が生じた事もあります。火災も身近に起こる災害と考えましょう。



資料

家庭での備え



災害に備えて、

①いつも持っておくもの(いつどこで災害に遭うか分からないため)

②一時避難の持ち出し用(緊急時の持出用として)

③長期の避難生活に役立つもの

*非常用持出袋等を探すのに時間がかかり、逃げ遅れ、被害に遭うのは本末転倒です。危険を感じたら体一つでもいいので、逃げることを優先してください。

①いつも持っておくもの

災害はどこで起きるかわかりません。いつも使うバッグやポケットに入れておきましょう。

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 家、車の鍵 | <input type="checkbox"/> 常備薬 |
| <input type="checkbox"/> 財布 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 身分証明書 | <input type="checkbox"/> ばんそうこう |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話 | <input type="checkbox"/> 笛、鈴 |
| <input type="checkbox"/> ポケットティッシュ | <input type="checkbox"/> ライト |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> ポリ袋 |
| <input type="checkbox"/> 携帯食 | |
| <input type="checkbox"/> 歯ブラシ | |



②一時避難の持ち出し用

いつも持つておくものに加えて、用意してください。
両手のあくリュックサックに入れておき、取り出しやすいところに置いておきましょう。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 新聞紙 |
| <input type="checkbox"/> 着替え | <input type="checkbox"/> ポリ袋数枚 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> トイレットペーパー1ロール |
| <input type="checkbox"/> 加熱がいない食糧 | <input type="checkbox"/> ナイフ、はさみなどの刃物 |
| <input type="checkbox"/> ラップ | <input type="checkbox"/> 雨具 |
| <input type="checkbox"/> 歯ブラシ | <input type="checkbox"/> 生理用品 |
| <input type="checkbox"/> 紙コップ | <input type="checkbox"/> 緊急時の連絡先 |
| <input type="checkbox"/> サバイバルシート | <input type="checkbox"/> 預貯金通帳・印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 充電器、予備の乾電池 | <input type="checkbox"/> 布ガムテープ |
| <input type="checkbox"/> マッチ、ライター、ろうそく | <input type="checkbox"/> 軍手・ゴム手袋 |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット | |



③長期の避難生活に役立つもの



今までの物に加えて、備えておきたいものです。
普段の生活で一つ開封したら新しい物を買っておくなど、少し多めに買っておくことで、避難生活に役立ちます。

- | | |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> カセットコンロ | <input type="checkbox"/> 毛布 |
| <input type="checkbox"/> IHクッキングヒーター | <input type="checkbox"/> レジャーシート |
| <input type="checkbox"/> 調理用品 | <input type="checkbox"/> 救急セット |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> バール、のこぎり、ロープ、ハンマー、ジャッキなど救助用品 |
| <input type="checkbox"/> 食糧 | <input type="checkbox"/> バケツ |
| <input type="checkbox"/> 調味料 | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ |
| <input type="checkbox"/> キッチンペーパー | <input type="checkbox"/> 簡易トイレなど |
| <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー | |
| <input type="checkbox"/> トイレットペーパー | |

防災資機材リスト

春日台南公園倉庫内

消火器 布バケツ のこぎり 折りたたみのこぎり シャベル バール 斧 ハンマー
小型ジャッキ ツルハシ ボルトクリッパー とび口 救助用ロープ 折りたたみ担架
サバイバリング ニッパー 発電機 エンジンオイル ガソリン携行缶 ヘルメット
ブルーシート 赤ベスト 軍手 毛布 組立式水槽 水バグ ランタン ショルダーメガホン
脚立 一輪車 金杭 自転車用空気入れ 三角コーン ポリバケツ 土のう袋 トランシーバー
トラロープ ロープ 鎌 作業用メガネ ゴミ袋 ドライバー 乾電池

春日台地域福祉センター内

カセットコンロ 非常食 給水バグ 防寒アルミシート ハンドメガホン 二連はしご 台車
防災バグ 救急セット ホイッスル

春日台小学校運動場倉庫内

簡易テント 訓練用水消火器 コンプレッサー

防災訓練

* 情報伝達訓練

それぞれの方法によって、どのくらい早く情報が共有できるかを計測する。

最終的な目標は、地域全体が同じ情報を出来るだけ正確に共有することなので、個人情報に配慮しつつ最適な方法をまとめることです。

- スマートフォン所持
- 携帯電話所持
- 固定電話
- 不在時の応急対応
- 安否確認
- ・LINE
- ・ショートメール
- ・電話(留守番電話)
- ・FAX

* 一斉避難訓練

地域の訓練として、大災害を想定し、避難所へ移動するまでを実施する。

- どこへ、いつ、どのくらいの時間でマイ・タイムラインの準備、避難場所の確認
- 水平避難
地域での約束事など

* 防災訓練

防災福祉コミュニティ等が定期的開催する防災訓練の目的を理解し、防災訓練に参加しましょう。

- 防災に関する訓練
- 救命に関する訓練
- ・消火器の使用法
- ・バケツリレー/放水訓練
- ・煙体験
- ・シェイクアウト訓練
- ・ロープ結索訓練
- ・簡易担架/搬送訓練
- ・心肺蘇生法/AED使用法
- ・ケガの手当て



マイ・タイムライン（我が家の避難ルール）記入例

	自宅の危険性	どこへ (安全な場所)	いつ (避難行動開始)	避難にかかる時間 (準備+移動=合計(分))
記入例・ 注意点	「区域内」「区域外」 「安全」「危険」など	「〇〇小学校」「〇〇中学校」 「親せきの家」「国道〇号より 北へ(津波)」	大雨警報、避難準備・高齢者 等避難開始、津波警報、避難 勧告の発令時など	合計時間から、 いつ避難を開始すべきか 決めておきましょう
地震	家具転倒に注意	春日台南公園 (近くの公園)	揺れがおさまり 火のもとの確認が 出来てから	準備10分 移動10分 合計20分
風水害 (台風・大雨)		自宅	自宅避難	移動時間なし
土砂災害	区域内・外	春日台小学校	避難勧告発令時 【警戒レベル3】	準備10分 移動15分 合計25分
大火災				

神戸市のホームページにマイ・タイムライン作成方法を示した動画(20分程度)があるので参考に見てみてください。

春日台地区安全マップ

春日台ふれあいのまちづくり協議会

災害時の安否確認手段(災害用伝言ダイヤル171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、被災地内の電話番号をキーとして、安否等の情報を音声情報として蓄積し、録音・再生できるボイスメールです。普段から家族・親せき・友人の方などと体験利用で練習をしておきましょう。

【体験利用日】

- ・毎月1日及び15日
- ・正月三が日
- ・防災週間(8月30日～9月5日)
- ・防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)

携帯電話でも使えるか確認しておきましょう

災害用伝言ダイヤルの使い方

171をダイヤル

録音する 1 再生する 2



	防火水槽		集会所
	防災資機材庫		病院・医院・薬局②～⑩
	避難所		郵便ポスト
	公園・広場		バス停
	公衆電話		信号
	掲示板		注意地点 「飛び出さないでください!」
	福祉施設		AED設置箇所
	駐車場		商業施設
	交番		防犯カメラ

名称	電話	名称	電話
西区役所	929-0001	春日台地域福祉センター	961-4888
西区役所西神中央出張所	992-8100	避難所: 春日台小学校	961-0251
西消防署	961-0119	避難所: 平野中学校	961-0058
神戸西警察署	992-0110	避難所: 西体育館	961-1381
建設局西建設事務所(道路・公園)	912-3750	春日台児童館	961-6370
環境局西事業所	961-1414	春日台幼稚園	961-3000
水道局垂水センター	784-0550		
関西電力明石営業所(通話無料)	0800-777-8046	西神戸医療センター	997-2200
大阪ガス(ガス漏れ通報専用)	0120-719-424	西区休日急病電話相談所	996-1400
NTTお客様相談センター	0120-019-000	西在宅福祉センター	961-1299
市バス地下鉄 お客様サービスコーナー	321-0484	平野西神あんしんすこやかセンター	961-1299
神姫バス営業所	991-3371	パーマリー・イン西神春日台	963-3400

※その他必要な施設などは、各家庭で追記しておきましょう



大雨時に
土砂災害に注意

学校の周りには、たくさんの「ため池」
があります。とても危険です。
近づかないでください。

街灯のない暗い道は
通らないようにしましょう

- | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|--|---|---|---|
| ① (株)西神住宅設備
かすがプラザ店
春日台3-3
961-4744 | ② にしふじ歯科医院
(一般歯科・小児歯科)
春日台1-25-1
961-2345 | ③ 医療法人社団
よした内科診療所
(内科, 小児科, 腎臓科・人工透析内科)
春日台3-3-20
961-0825 | ④ 医療法人社団
のさき耳鼻咽喉科
(気管食道科・耳鼻いんこう科)
春日台3-3-24
961-4000 | ⑤ スマイル歯科
ふくながクリニック
(一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科)
春日台3-3-21
961-1827 | ⑥ 医療法人社団
高瀬クリニック
(外科・胃腸科・放射線科)
春日台3-3-22
961-1001 | ⑦ せいしん動物病院
(イヌ・ネコ・ハムスター)
春日台3-3-26
963-2330 | ⑧ 山田眼科
(眼科)
春日台3-3-25
961-3900 | ⑨ もりざね歯科クリニック
(歯科・小児歯科)
春日台5-7-16
995-8241 | ⑩ ココカラファイン薬局
(調剤薬局・ドラッグストア)
春日台3-3-27
961-3316 |
|--|--|--|--|--|---|--|---|---|---|

マイ・タイムライン (我が家の避難ルール)

	自宅の危険性	どこへ (安全な場所)	いつ (避難行動開始)	避難にかかる時間 (準備+移動=合計(分))
記入例・ 注意点	「区域内」「区域外」 「安全」「危険」など	「〇〇小学校」「〇〇中学 校」「親せきの家」「国道〇 号より北へ(津波)」	大雨警報、避難準備・高齢者 等避難開始、津波警報、避難 勧告の発令時など	合計時間から、 いつ避難を開始すべきか 決めておきましょう
地震				
風水害 (台風・大雨)				
土砂災害				
大火災				